

本社 〒108-0071 東京都港区白金台5-17-2 TEL.03-3446-7151(代)・FAX.03-3446-7160
 大阪事業所 〒537-0001 大阪市東成区深江北2-1-10 TEL.06-6976-0701(代)・FAX.06-6976-0802
 名古屋支社 〒462-0032 名古屋市中区北2-1-10 TEL.052-914-2381・FAX.052-914-2435
 札幌支店 〒065-0027 札幌市東区北27条東19丁目1-1 TEL.011-780-1700・FAX.011-780-1701
 仙台支店 〒984-0012 仙台市若林区六丁の目中町6-1 TEL.022-287-9531・FAX.022-287-9534
 さいたま支店 〒331-0812 さいたま市北区宮原町1-68 TEL.048-652-1345・FAX.048-652-1321
 横浜支店 〒241-0031 横浜市旭区今宿西町426-1 TEL.045-954-4411・FAX.045-954-4422
 静岡支店 〒422-8005 静岡市駿河区池田231-1 TEL.054-263-0119・FAX.054-262-7741
 広島支店 〒733-0005 広島市西区三滝町7-4 TEL.082-237-4625・FAX.082-239-3859
 四国支店 〒791-1126 松山市大橋町202 TEL.089-963-5850・FAX.089-963-5877
 福岡支店 〒812-0893 福岡市博多区那珂5-7-12 TEL.092-411-4224・FAX.092-411-4229

大阪工場・東京工場・中央研究所・関東物流センター・リサイクルセンター



粉末（ABC）消火器（加圧式）

MULTIPURPOSE DRY CHEMICAL FIRE EXTINGUISHER

FMシリーズ

FM SERIES

国家検定合格品

取扱説明書

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 取扱説明書は必ず読んでください。
- いつでも読めるところに保管してください。

危険防止について

消火器はすべて国家検定に合格していますが、設置条件の悪いものや年数の古いもの、あるいは、誤った取扱いなどによって事故が発生する場合があります。

この『取扱説明書』の「危険」「警告」「注意」の事項は必ず守り、身近な防災器具として、いつでも使用できる状態にしておいてください。

●この商品についてのお問い合わせは、ご購入の販売店または当社ナビダイヤルへ…

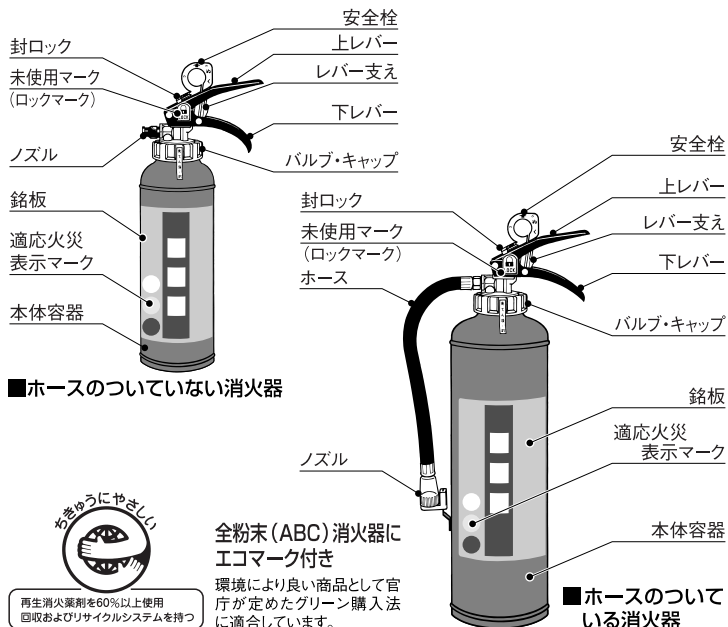
お客様相談窓口

0570-080-100 受付時間：平日9:00～17:00



※本書に掲載した商品は改良などのため、予告なく規格・仕様変更等を行うことがありますので、ご了承ください。 1104-1

1 部位名称



2 操作方法



操作上の注意

- レバーを握ったまま安全栓を抜かないでください。固くて抜けにくくなります。
- 未使用マーク（ロックマーク）は、レバーを握った時に自動的に外れます。
- FM1000Ⅱにはホースがありません。ノズルだけです。取り外さないでください。
- ホースのついている消火器の場合は、ホースをしっかり持って消火の操作をしてください。
- 3mほど離れ、火の根元に向けて放射してください。
- 一度消えても再発火することがありますので、最後まで消火薬剤を放射してください。

ストップ機構付きです。レバーを離すと放射が止まりますが、そのまま放置すると圧力が漏れ使用不能となるため、最後まで放射してください。

- ガスが関連した火災では、消火後すみやかに、必ずガスの元栓を閉めてください。

火災は燃焼する物体の性質によって、おおそ次の3つに分類されています。

- A 火 災…木材・紙・繊維などが（普通火災） 燃える火災。
 B 火 災…石油類やその他の可燃性液体、半固体油（油 火 災） 脂類などが燃える火災。
 C 火 災…通電物質を含む電気（電気火災） による火災。

◆適応火災表示マーク



以上の3つの分類に応じて、消火器も適応火災にふさわしい使い分けをする必要があります。つまり、防火対象物によって適応する消火器を選んで設置することが必要です。消火器のプレートには適応火災を示すマークが明示されています。

3 消火薬剤について

- 消火薬剤に著しい毒性はありません。しかし大量に人体にかかる
と危険な場合がありますので、ご注意ください。
- 消火薬剤が誤って目に入ったときは、絶対にこすらずすみやかに
流水で15分以上洗い流し、必ず眼科医の診察を受けてください。
- 消火薬剤のかかった食物は食べないでください。
- 飛散した消火薬剤をそのまま放置しておく、薬剤が湿気を帯び
てカビが発生したり、金属類を腐食させることがあります。また、電
気器具の絶縁を低下させますので、すみやかに清掃してください。
- この消火器は再充てんできません。使用後は、新しい物と交換してください。

放射後の健康被害防止の為の注意事項

- 粉末消火薬剤は消火を目的とし、安全性が高く身体への影響は軽微です。
- 通常の使用により薬剤を吸引した場合、眼・鼻・喉に違和感を生じることがあります。
- 消火薬剤の清掃には十分な換気の元で、吸引及び眼・皮膚等に付着し
ないようにマスク等の保護具を着用してください。
- 万一身体に異常を感じる場合は、医師の診断を受けてください。

社団法人 日本消火器工業会

5 火災見舞金登録

ヤマトの消火器をお買い上げいただきありがとうございます。この
消火器をお買い上げの方が、事前登録の上、火災（類焼の場合を除
きます）にあわれた場合は見舞金をお支払いいたします。下記アド
レスへアクセスし、記載事項をお読みの上、登録をお願いいたします。

（注）ホームページからご登録をいただければ見舞金受領の資格は生じません。

ヤマトプロテック・ホームページ ユーザー登録アドレス
<http://www.yamatoprotec.co.jp/FM>

登録有効期限:お買い上げ日から1カ月以内

6 日頃の管理

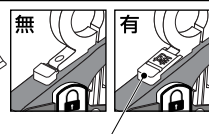
- 試し放射はしないでください。放射後そのまま設置されますと火
災の際に使用できません。
- 一度放射されたら、ただちに消火薬剤を詰め替えてください。
（3を参照）
- 定期的に外観確認（右記チェックポイントを参照）を行い、ゴミや
ホコリを取り除いてください。
- 安全栓がレバー支えを立てた状態で確実にセットされ封ロックが
ほどこされているかを確認し、また、未使用マーク（ロックマーク
) が取り付けられているかを確認してください。
- 封ロックのとれているもの、未使用マーク（ロックマーク ) の
はずれているものは専門の業者による点検が必要です。
- 消火器の部品などは、絶対にゆるめたりしないでください。

4 設置について

- 上から物が落ちて損傷を受けやすい場所は避けてください。
地震や振動などで消火器が転倒や落下しないような場所に設置
してください。
- ガスコンロ、ストーブなど発熱器具の近くは避けてください。
- 通行や避難に支障がない場所、また使用する際にすばやく簡単に
持ち出せる場所に設置してください。
- 湿気が多い場所、水しぶきのかかる場所、直射日光の当たる場所、
及び風雨にさらされる屋外には設置しないでください。
- 消火器に表示されている使用温度範囲内の場所に設置してくだ
さい。（使用温度範囲外で使用すると、満足な消火効力を得られ
ない場合があります。）
- 幼児の手の届かない場所に設置してください。

■チェックポイント

封ロック
封ロックがついている
か確認してください。
※封ロックがはずれ
ていたら使用済み
の恐れがあります。



安全栓・レバー支え
レバー支えを立てた状態
でセットされているか確認
してください。
※安全栓が外れていたら使
用済みの恐れがあります。

未使用マーク（ロックマーク）
取れてい
れば使用
済みです。



レバー
変形・腐食・塗装のはが
れなどがなければ確認し
てください。
※異常があると、使用でき
ない恐れがあります。

バルブ・キャップ
変形・腐食・破損・ゆるみ
などがなければ確認し
てください。
※異常があると、圧力低下や
バルブ・キャップの飛散事
故の危険があります。

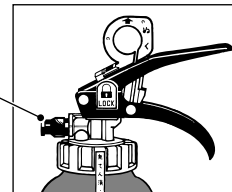
有効使用期限
有効使用期限を過ぎたも
のは、使用しないでください。
※銘板で確認してください。

本体容器
サビやキズ、変形がない
か確認してください。
※異常があると、正常に放射
されません。

■ホースのついている消火器

ノズル
亀裂・ゆるみ、また、異物
やホコリでふさがれてい
ないか確認してください。
※異常があると、正常に放射
されません。

ノズル
亀裂・ゆるみ、また、異物
やホコリでふさがれてい
ないか確認してください。
※異常があると、正常に放射
されません。



■ホースのついていない消火器

7 使用上のご注意

消火器は圧力容器です

⚠ 危険

- 破裂のおそれがありますので下記
の項目をお守りください。
- 錆、傷、変形、キャップのゆるみのあ
るものは絶対に使用しないでください。
- 分解しないでください。廃棄の際は
専門業者または記載されている電
話番号にお問い合わせください。

⚠ 警告

- 破裂の原因や人身事故のおそれがありますので下記の項目をお守
りください。
- 腐食しやすい場所、湿気が多い場所、潮風や雨風にさらされる場所
に設置しないでください。
- 濡れた床や地面に直接置かないでください。
- 使用温度範囲を超える場所に設置しないでください。
- 人に向けて消火薬剤を放射しないでください。呼吸困難等の危害を
引き起こす恐れがあります。
- 使用時には火元から3m以上離れてから放射を開始してください。
近づきすぎると火傷の恐れがあります。
- 避難経路を確保しながら消火してください。

⚠ 注意

- 消火器は初期消火の器具です。
消火範囲には限りがあります。
- 試し放射はしないでください。使用
できなくなります。
- 一度操作したものは、新品と交換ま
たは詰替えを行ってください。
- 適応火災は、ラベルの表示マークと
「取扱説明書」で確認してください。
対象物によって適・不適があります。